

# **かすや** **議会だより**



**12月議会号** 福岡県粕屋町議会

2021年2月5日発行



**特集** あなたも議会の場へ **19ページ**



**コロナ禍で6回目の臨時会**

**2ページ**

**12月定例会 ピックアップ**

**3ページ**

**町政を問う一般質問 12名**

**6ページ**

# コロナ禍で6回目の臨時会

11月臨時会は、11月25日の1日限りで開催され、「一般会計補正予算」など6議案が審議されました。

## 主な補正予算

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

事業	概要	総事業費	担当課
1	シニア世代応援事業 65歳以上の住民に、一人一律1万円の商品券を給付 (対象:約8800人)(基準日:12月議会議決日)	9295万円	介護福祉課
2	電子黒板配備事業 電子黒板購入(小学校7422万8千円、中学校3711 万4千円)(電子黒板・実物投影機35セット×6校)	1億1134万円	学校教育課
		計2億429万円	

## 主な議案

### 和解及び損害賠償の額を定めること

#### 事故の概要

令和2年9月6日から7日にかけて通過した台風10号により、粕屋町立粕屋中央小学校3階部分の屋根のスレート瓦が飛散し、同小学校に隣接する民家に駐車していた自動車に損傷を与えたものです。

#### 和解の内容

- 本件事故による損害賠償金として、相手方に対し、83,820円を支払う(保険対応)。
- 本件和解のほか、双方には一切の債権債務関係がないことを確認する。



粕屋中央小学校

## 一目でわかる審議結果(賛否が分かれた議案のみ)

○⇒賛成 ●⇒反対 →⇒退席 欠⇒欠席	採決結果	賛成(人)	末若憲治	井上正宏	案浦兼敏	安藤和寿	中野敏郎	木村優子	川口晃	太田健策	福永善之	田川正治	久我純治	小池弘基	本田芳枝	山脇秀隆	八尋源治	鞭馬直澄
一般職の職員の給与に関する条例の一部改正(期末手当0.05月減額)	可決	13	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	議長
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正(期末手当夏・冬0.025月減額)令和3年4月1日から	可決	13	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	議長

# 定例会 ピックアップ

12月定例会は、12月4日から15日までの12日間の会期で開催されました。

主な議案は、「監査委員の選任同意」や「一般会計補正予算」など17議案、9月議会で継続審査となった議案が1議案、発議が1議案で、すべて同意・可決されました。

新型コロナウイルス感染症対策の緊急支援金などの終了や、開催中止となった行事経費などの減額が行われたものの、ふるさと納税の増収見込みによる積立金などの増加や、障害児・者の福祉サービス事業の利用増加により、2億9303万円の増額となりました。

## 令和2年度一般会計補正予算(第8回)

2億9303万円を増額↑

総額 222億3244万円



間仕切り撤去工事が行われる委員会室

### 主な歳出のみピックアップ

清掃センター解体工事監理業務委託(令和2年度支払予定額)

584万円(委託料総額2737万円)

ふるさとづくり基金積立金の増額-----1億7000万円

ふるさと納税の寄附金増額見込みによる業務委託料-----8569万円

障害児福祉サービス事業費(放課後デイサービス)の増額...1億1911万円

3階委員会室間仕切り撤去工事(2部屋を1部屋へ)-----48万円

## 一目でわかる審議結果(賛否が分かれた議案のみ)

	採決結果	賛成(人)	末若憲治	井上正宏	案浦兼敏	安藤和寿	中野敏郎	木村優子	川口晃	太田健策	福永善之	田川正治	久我純治	小池弘基	本田芳枝	山脇秀隆	八尋源治	鞭馬直澄
監査委員の選任同意(柴田俊一氏)	同意	14	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
第5次粕屋町総合計画後期基本計画の策定	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担の条例	可決	13	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療に関する条例の一部改正	可決	13	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○
令和2年度 一般会計補正予算	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	13	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○

議長は採決に加わりません

# 委員会レポート

## 総務常任委員会

### ◎小・中学校に電子黒板及び実物投影機(書画カメラ)を購入しました

今年度進められているICT環境整備をさらに充実、促進します。

多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学習、創造性を育む教育ICT環境の実現を目指すものです。

令和2年12月10日に入札業者4社による一般競争入札が行われ、(株)学映システム福岡営業所が落札しました。

契約金額 6306万円(消費税込み)

\*財源については、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」及び一般財源にて対応



電子黒板



実物投影機(書画カメラ)

小・中各学校に35台ずつ導入

## 建設常任委員会

### ◎内橋東地区において、住居表示のための準備が進められます

平成17年の駕与丁地区から令和元年の酒殿地区まで、これまで11地区において住居表示が実施されました。(整備率:約50%)

今回は、内橋東地区(内橋二区・三区・サンライフ区)で、実施予定は令和3年9月上旬です。



住居表示計画区域  
区域境は、道路や鉄道などの分かりやすい施設によって区切られます。

## 厚生常任委員会

### ◎新型コロナウイルス感染症の影響を受けている65歳以上高齢者への経済的支援として、1人当たり1万円の商品券の給付を行います

購入予定数量

8,800枚

給付対象者の条件

- ・昭和31年4月1日以前に出生した者
- ・令和2年12月15日時点で粕屋町に住民登録のある者

主な商品券取扱店

BIG、ダイキョウバリュー、ミスターマックス、サニー、イオン、ユニクロ、ヤマダ電機



## 町立保育所建て替えに関する特別委員会

議会の「町立保育所建て替えに関する特別委員会」で町長に提言を提出し、11月24日に箱田町長出席のもと、建て替えた場合の概略と必要な予算の報告を受けました。

※中央保育所は、園庭内に新しく園舎を建設しながら、園舎内における保育が可能であり、建設関連の予算は3月議会に計上される予定です。

※仲原保育所は、園庭内に2種類の用途地域の土地が混在しているため、現段階では園庭内での建設は難しいとのことでした。

### 現状の規模で建て替えた場合の概略

#### ●中央保育所

事業計画工程表 期間2年6か月  
 計画事業費 鉄骨造り:4億7800万円  
 鉄筋コンクリート造り:5億5600万円  
 解体費:2100万円

#### ●仲原保育所

事業計画工程表 期間2年3か月  
 計画事業費 鉄骨造り:2億4200万円  
 鉄筋コンクリート造り:2億8300万円  
 解体費:1700万円



保護者が建て替えを願う町立保育所



### 公立で建て替える場合に必要な財源

- ・施設整備事業債 全体事業費の50%が対象  
 50%のうち70%が交付税措置、残りの30%は一般財源
- ・社会福祉施設整備事業債 全体事業費の40%が対象、すべてが一般財源

## 粕屋町総合計画策定特別委員会

### ◎第5次粕屋町総合計画後期基本計画が策定されました

(重点プロジェクトの3つの柱)

9月議会号で紹介していましたように、「第5次粕屋町総合計画後期基本計画」の策定に向け、「粕屋町総合計画策定特別委員会」を設置しました。

本委員会において、議会の要望・修正意見を取りまとめ、町へ提案しました。

これらを盛り込んだ「第5次粕屋町総合計画後期基本計画(案)」が提案されましたので、委員会では全員賛成で承認しました。

この計画により、町のめざす将来像に向けて、共に新しいまちづくりを進めていきたいと思っております。



# 町政を問う 一般質問

令和2年12月7日、8日、9日実施

一般質問は定例会で行われ、粕屋町は会期の始めに行っています。議員は、町政全般にわたって、町長など執行機関の考えを問いただします。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間60分の範囲で\*1問1答で行います。

\*質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

記事は会議録に基づき、議員個々の原稿を議員責任の基に掲載しております。

また、写真なども議員提出によるものを掲載しています。

詳細は会議録【ホームページ・議会事務局・粕屋フォーラム(図書館)に置く】をご参照ください。

## 掲載は質問順としています。

### 田川 正治 議員 P7

- ①教育・児童福祉分野職員への検査を
- ②家庭でのタブレット学習への支援は
- ③中央保育所建て替えの3月予算計上は

### 山脇 秀隆 議員 P8

- ①行政事務のデジタル化は

### 案浦 兼敏 議員 P9

- ①落ちたままの水鳥橋 早期復旧を
- ②ハンコレスへの取組みは
- ③役場内に内部統制の仕組みづくりを

### 木村 優子 議員 P10

- ①おくやみ窓口の設置を
- ②指定ごみ袋の包装袋に有料広告を
- ③インターネットを利用した課題解決を

### 福永 善之 議員 P11

- ①関係者への聞き取りは、網羅されていますか
- ②随意契約、半世紀以上続くが

### 川口 晃 議員 P12

- ①須恵川の今後の浚渫計画は
- ②阿恵橋から柚須までの歩道電柱移動を
- ③篠栗線の立体化に県と国の力を

### 中野 敏郎 議員 P13

- ①地域防災・減災方針は

### 太田 健策 議員 P14

- ①給食センター裁判は
- ②旧焼却場の解体は

### 本田 芳枝 議員 P15

- ①避難所設置にあらゆる立場の視点を

### 安藤 和寿 議員 P16

- ①包括協定の今後の展開は
- ②長寿祝い地域商品券に変更しては

### 久我 純治 議員 P17

- ①保育事業従事者に国費で支援金を
- ②総合・都市計画は誰のためのもの

### 小池 弘基 議員 P18

- ①都市計画マスタープランの見直しは

\*バラは粕屋町の町花です。



田川 正治 議員



粕屋中央保育所

## 教育・児童福祉分野職員への検査を

箱田・町長／高齢者・障がい者施設職員の検査を実施

田川

県内で3番目に感染者が多い粕屋保健福祉事務所へ抗原定量検査機器を配置して、教育、児童福祉分野での抗原検査の実施を。

中小原・住民福祉部長

福岡地区の保健所に検査機器が1台導入の予定であり、粕屋保健福祉事務所の検体の持ち込みもできます。

町長

高齢者、障がい者施設の職員を対象に、本年度内に1人3回まで無料のPCR検査をすることになっていきます。住民を対象の検査は、高

熱や咳がある場合には、かかりつけの病院より粕屋医師会を案内して検査をします。

田川

長引くコロナ禍のもと、町民の命と暮らしを守る高齢者施設、介護施設、障がい者施設などに激励金の支給を求めます。

町長

まだ、救済や支援ができていない分野もあり、財源もあり非常に厳しいですが、今後の検討課題とします。

## 家庭でのタブレット学習への支援は

西村・教育長／学校からモバイルルーター貸与を検討

田川

小・中学校での生徒の登校時に赤外線力メラ温度測定器でチェックするシステムのコロナ感染症対策の効果と学校内の生徒や先生に対する感染防止、保健室の体制の支援は。

田川

小・中学校のGIGAスクール構想や感染防止のために、加配教員や学習指導員を増やし、家庭での学習環境を保障するため環境を保障するための支援体制は。

教育長

や、急な発熱者の発見にもつながります。発熱など感染が疑われる生徒が出た場合は、保健室や別室に分けて一時待機させます。

来年度学校にGIGAスクールが始まることで、特別に人員配置は考えていません。消毒をする時間帯だけの支援員は難しく、生徒が下校後に先生が短時間で消毒をしています。

無線がつかっていない家庭には、学校教育課のモバイルルーターを貸与したいと思っています。

早川・学校教育課長

登校時に児童生徒の体温を集団で測定でき、体温の測り忘れ

## 中央保育所建て替えの3月予算計上は

町長／建設可能の調査に基づき努力します

田川

町長が選挙で公約された町立保育所の建て替え予算の3月議会への提出は。

町長

「中央保育所は、現在の保育を継続しつつ園庭に新しい園舎の建設が可能」との調査

結果に基づき、努力します。



山脇 秀隆 議員

## 山脇

日本におけるデジタル化の遅れは、経済的にも大きく影響しています。デジタル変革(DX)の取り組みで働き方に変革が起きています。業務の見える化、デジタル人材の採用、DXを自分事化する、適切に素早く、意思決定ができる人材の育成など、市民の利便性を向上させるための行政のデジタル化が必要では。

## 町長

総務省が定める情報セキュリティポリシーに関するガイドラインに

従い業務を実施していません。

職員の働き方だけでなく仕事の手段についても急速に変わっていることを痛感します。

デジタル変革(DX)は、行政における喫緊の課題であると思います。ワークライフバランスが向上する、あるいは移動時間の短縮、有効利用、集中して働くことによる業務の効率化など、多くのメリットがあります。

仕事の見える化の取り組みは、業務を可視化することで、職員の働き方改革、労働時間の管理や適正化、また、業務の効率化や改善にもつながると考えます。

今後このようなツールやシステムの導入についても積極的に調査研究を進めていきます。デジタル人材の採用については、デジタル専門職は、少ないですが積極的に採用の道筋を図っていきます。

また、現有の職員研修や人材育成も進めてい

きます。DXを自分事化することについては、職員の意識改革が重要と考えます。職員一人ひとりが当事者意識を持ち、担当する業務を遂行することが必要です。これから5年間、後期基本計画の重点プロジェクトとして取り組んでいきます。

市民の利便性向上は、喫緊の課題です。デジタル化は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、市民の皆様的重要度、関心が高い取り組みだと認識しています。



デジタル化を進める総合窓口

## 落ちたままの水鳥橋 早期復旧を

箱田・町長／当然やるべきこと  
と思っています

### 案浦

都市計画マスタープランでは、「原町駅から長者原駅周辺に商業業務施設などの立地促進を図り、にぎわいと活力ある拠点形成を目指す」とありますが、用途地域や高度制限を見直されますか。

田代・都市計画課長

土地の高度利用や魅力的な市街地の形成を行うには、特に高度地区



案浦 兼敏 議員



## 祝 駕与丁公園水鳥橋開通



平成9年の開通式

の検証を行う必要があると考えています。

### 案浦

駕与丁公園のさらなる魅力向上について、どのような構想を持っていますか。

### 町長

バラ園の充実、立地を

活かしたイベントの開催、さらに民間事業者の活用によるカフェなどの整備を検討し、魅力ある公園にしたいと思っています。

### 案浦

落橋したままの水鳥橋について、財源対策を含めた復旧方法を検討すべきではないですか。

### 町長

現在のコロナ禍の財政状況では、早急には難しいが、水鳥橋の復旧は、当然やるべきことと思っています。

## ハンコレスへの取組みは

町長／精力的に取り組むよう指示しました

### 案浦

役場に提出する書類の押印廃止には、どう取り組まれますか。

### 町長

住民ファーストの考えで、行政サービスの効率化・市民の負担軽減を図るため、精力的にハンコレスに取り組むよう職員に指示しました。

### 案浦

ハンコレスの検討内容とスケジュールは、どうなっていますか。

### 堺・総務課長

10月26日に押印廃止について調査を行ったところ、約1,200種類のうち、比較的すぐに対応できるものが約60種類ありました。そのうち350種類を12月1日から、第1弾としてハンコレスで運用しています。今後、第2弾・第3弾と進めてまいります。

## 役場内に内部統制の 仕組みづくりを

町長／今後、確実に構築します

### 案浦

役場内での不祥事防止やリスク管理の観点から、内部統制の仕組みづくりが必要ではないですか。

### 町長

昨年度、内部統制の推進に関する要綱を定め、全庁的な検証を行う予定でしたが、コロナ禍で進みませんでした。今後、内部統制の仕組みを確実に構築します。



木村 優子 議員

木村

住民の死亡に伴う手続きをワンストップで担う、おくやみ窓口を設置する自治体が広まってきています。わが町への設置をどう考えますか。

総合窓口課長

コーナーを設置するにはスペース、人員の確保が必要になります。また、システム面でも課題がありますので、コーナーの設置は難しいかと考えております。しかし、死亡に特化した窓口のニーズがあることは承知しております。今後は、手続きをわかりやすくご案内する冊子、おくやみハンドブックを作成すること、番号発券機に死亡に特化した表示を行いたいと思います。また、申請書の統一化を検討します。できるだけおくやみ窓口に近い形で運営できるように、全庁的に進めていきます。

**指定ごみ袋の包装袋に有料広告を**  
安松・道路環境整備課長／今後検討します

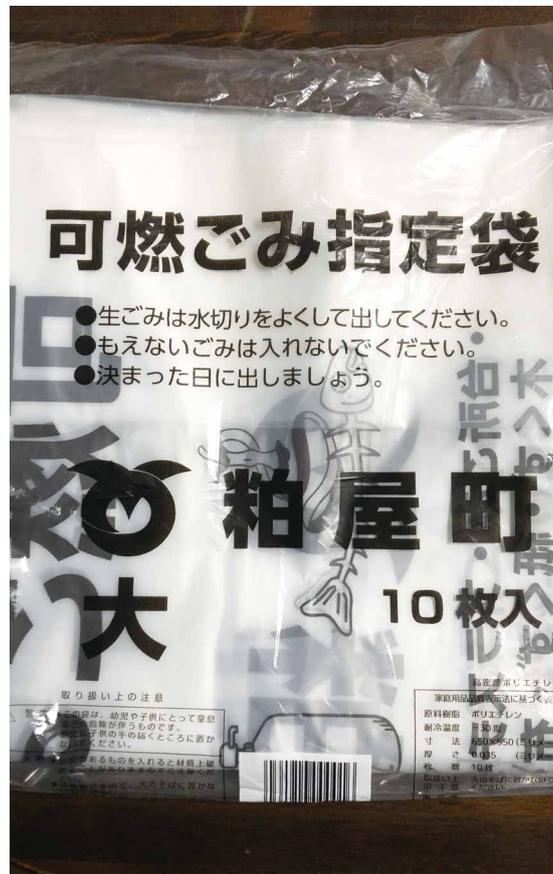
木村

町指定ごみ袋の包装袋に有料広告を掲載しては。

道路環境整備課長

他市町の状況につきましては、広告としての効果を認められないことや、スポンサーの申し出がないことなどの理由により、断念しているところがあります。

町として、今後有料広告を掲載することについて検討したいと思います。



有料広告掲載しては

**インターネットを利用した課題解決を**

山野・総務部長／来年度予算計上を進めています

木村

総務部長

昨年の6月議会で  
の再質問。インター  
ネットを使つての課題  
解決の方法をどう考  
えますか、また進捗状  
況は。

地方自治体・公共  
団体向けの公式LINE  
NEアカウント、住民  
との情報連携をいた  
しまして、住民の方が  
写真や位置情報を添

付して危険箇所など  
を情報提供できる機  
能を備えたものを検  
討しています。来年度  
予算計上を進めてい  
ます。公式アカウント  
を導入して、セグメン

ト発信やAIを活用  
した手続きや問い合  
わせの自動対応など  
もできるシステム導入  
を検討します。

# 関係者への聞き取りは、網羅されていますか

堺・総務課長／この場ではお答えしかねます

福永

ハラスメントを受けたという女性職員は、当時の上司に、懲戒処分申出書を提出しています。

コンプライアンス委員会(以下、委員会)は、この書類をもとに審議をしましたか。

総務課長

別の書類を使っております。

福永

別の書類は、女性職員の許可を得て使用しましたか。

総務課長

理解を頂いた上で委員会ですべて協議しています。

福永

個人情報が入った公務災害に関する書類ではなく、女性職員は、懲戒処分申出書での審議を考えていましたが。

総務課長

使われている書類や具体的な中身は、お話しできません。

福永

女性職員は、委員会です懲戒処分申出書を使っていないので、懲戒処分申出書と同じ内容の陳述書を委員会に提出しています。

総務課長

何の書類を使ったということは申し上げられません。

福永

審議内容が見えない、不服申し立てや再審議申し立てもできない中、私は、委員会の結論に疑問を抱いています。第三者委員会の設置を進言します。



福永 善之 議員

コンプライアンス委員会委員(7名)
副町長
教育長
総務部長
総務課長
町長が委託する職員以外の者(弁護士)
職員団体が推薦する職員(男女各1人)

## 随意契約、半世紀以上続くが

山本・都市政策部長／安定した業務の遂行が重要

福永

町は、可燃ごみの業者を1970年から50年以上、随意契約している。公平性、透明性、経済性は。

都市政策部長

許可業者との契約であり、公平性と透明性は、図られています。また、経済性は、安価にするよりも、安定した業務の遂行が重要と考えています。

福永

問題は、随意契約がいつまで続くのか、ということ。

公共調達最適化について  
財務大臣名で出された文書  
【財計第2017号、平成18年8月25日】



川口 晃 議員

川口

今年、2月頃の、福岡県土整備事務所との折衝では、「阿恵橋上流の浚渫の次は下流域を浚渫する」という話でしたが、今まで浚渫の様が見えません。

それで再度、11月26日、我が党の東区県議、立川氏と訪問しました。先日、立川県議から、県の計画が伝えられましたが、中身については担当課長から報告してください。

### 道路環境整備課長

須恵川については、今年10月に河川維持工事として、昨年実施しました「7,800㎡の除草工事」が、また12月4日には「扇上堰から扇橋までの2,430㎡の河道掘削工事」が発注されております。要望として、草刈りなど上げておりますが、町と協議し、現場を見ながら順次行おうと聞いております。

## 阿恵橋から柚須までの歩道電柱移動を 箱田・町長／用地確保の協議を進めたい

川口

町長

内橋2区の方、阿恵の方からも強い要望がありました。歩道の南側には里道が2力所あり、空き家もあります。空地もあります。その空いた空間を借りると電柱の移動は可能です。そろそろ解決しないと、町から強力に行ってもらいたい。

現状は狭い歩道の中に、電柱が7本設置してあります。電柱所有者の九電がすべき事業ですが、地元区長さんのご協力を受けないが、移設に当る隣地権者のご理解、ご協力を得、用地確保の協議を進めたいと思っています。



阿恵橋西側歩道の電柱

## 篠栗線の立体化に県と国の力を

町長／粘り強く要望していきます

川口

町長

西鉄大牟田線、春日原から下大利連続立体交差事業（3.3km）の事業主体は県です。総事業費557億円。西鉄が39億円、県と国が518億円

を折半します。春日市と大野城市は費用は出しません。県と国の力を借りれば展望が見えてきますが。

JRは、復線化や線形の改良について、多額の事業費が必要であり、非常に実施が困難と、通り一遍の回答です。西鉄大牟田線の改良事例もあり、国・

県の支援を頂きながら、粘り強く要望していきます。

### その他の質問

●コロナウイルス感染症対策をどうすすめるか

# 地域防災・減災方針は

## 豊福・協働のまちづくり課長／平常時から災害対応力を

中野

防災の地域リーダーを育成するために、町としてどのような考えを持っていきますか。

協働のまちづくり課長

今後、発生が予定されており、自治体だけでなく、住民自らが自分自身と周辺地域の人たちの生命や生活を守ることができるよう、平常時から災害対応力を高めておく必要があると思われる。

中野

豊福課長は、役目柄なので、そういって災害が予定されていますと断定の言葉で言いました。そのような気持ち強いのかと思います。もう来るのですよね。本当に来るのです。

そういう気持ちでリーダーとかシステムを創っていただきたいと思っています。

さて、防災月間ですが、重点プロジェクト化するためにもどのような計画を立てていきますか。

箱田・町長

今年にはコロナの関係で集まりが規制されました。来年は、食料備蓄に関する講義、実際に物を展示するとか、防災グッズを実際に使って比較検討するとか、日頃の生活の中で、できる限りの減災対策をやる、そういった意識づけを住民の方々に持ってもらいたいと思っています。

中野

私も、神戸へ豊福課長と防災視察に行ったとき、このようなもの（写真）を買いました。

このようなものの粕屋町バージョンを新しく創っていただけたら楽しいかな。シンポジウムの中でも、箱田町長が「遊び心」という言葉を使われました。

そのような楽しく防

災のことを学んでいけるよう、パワーアップしていただきたいし、応援していきたいと思います。さて、ビブスの有用性については。

協働のまちづくり課長

ビブスを着用することにより、地域の防災リーダー等がわかりやすくなります。避難所運営に関する情報伝達や避難者の不安解消にもつながると考えております。防災リーダーの発掘・育成と併せて、今後検討していきます。

### その他の質問

- 「ICT教育」そのターニングポイントは「まちの魅力発信」公園利用を中心に



防災グッズ&ビブス



太田 健策 議員

## 給食センター裁判は

箱田・町長／係争中につき、コメントを控えます

太田

住民訴訟の裁判が15回と、もう2年6カ月になります。2年6カ月も裁判がかかったという事は、なんで長くなつたか理由を教えてください。

町長

長いか短いかというのは、私もそういった法律関係の専門家ではありませんのでわかりませんが、様々な事実確認など、そしてその証拠の確認などで長くなったと思われる。

太田

本件の住民訴訟では粕屋町に対する求釈明

や、訴訟外での公文書開示請求など、審議にあたって、必要となる資料収集が、十分な対応を受けないまま、長時間が経過したところ、提起して2年6カ月経過して、ようやく極めて基本的な資料が開示されました。開示された資料をもとに基本的な主張を行っていくとして、今後は承認申請を行っていつて、給食センター事業の担当者や、中断した当時の町長、事業者に対して、支払う費用について交渉にあつた担当者に尋問を準備して行くこととなります。

## 旧焼却場の解体は

町長／平成25年当時、約2億6千200万円です

太田

前、解体撤去費が2億6千万円だったのが、3倍の5億7千万円になったのはなぜですか。

安松・道路環境整備

課長

平成25年当時の設計金額は2億6千200万円でした。

今回設計しましたところ、物価変動や、建設用仕上塗料にも、アスベスト類を含有しているものがあり、その処理費及び新たに発生した特定有害物質による汚染土壌の掘削除去の工事、その工事費などが含まれて増額になりました。

町長

設計と施工両方の技術要素を総合化できる技術力など、ノウハウを有する、近年解体実績のある大きな業者、三業者に見積りを仕様書により依頼し、見積額の諸経費を見直した結果であります。

道路環境整備課長

事業債を活用すれば充当率90%となっております。

町長

あくまでも起債で、借金であります。

# 避難所設置にあらゆる立場の視点を

## 山野・総務部長／避難所運営委員会に女性幹部登用

本田

災害時の避難所設置・運営において男女共同参画の視点、妊婦や障がいがある方、外国人の方などへの配慮はどのように考えていますか。

総務部長

平成29年度に避難所運営マニュアルを作成しました。その中にあらゆる立場の方に配慮した運営をするように定めています。女性の視点を取り入れた運営ということで会長、副会長の選出にはいづれ



本田 芳枝 議員

かに女性を置くように定めています。今年9月の台風の際には、自主避難所に段ボールのパーティションを設置しました。コロナウイルス感染症の対策と同時にプライバシーの保護、高齢者の方々へ配慮した設営ができました。今後とも努めていきます。

本田

運営委員会の会長、あるいは副会長に女性を選出というのは初めて聞きました。

箱田・町長

従来になかったものを今後は努めるように、という計画です。

本田

是非とも周知徹底をお願いします。女性リーダーの育成についてはどのように考えていますか。

豊福・協働のまちづくり課長

地域防災リーダーへの女性の登用については防災月間を活用して女性にも積極的に参加していただいて、自主防災組織の活動の中心として活動していただけるような講演会、研修会を開催していきます。

本田

防災士の養成講座を福岡県がブロックごとに

### 5段階の警戒レベル情報

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等
警戒レベル 5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	◆災害発生情報【町発令】
警戒レベル 4 全員避難	速やかに指定緊急避難場所へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合、近くの丈夫で高層の建物への避難や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	◆避難勧告【町発令】 ◆避難指示(緊急)【町発令】 <small>※緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令</small>
警戒レベル 3 高齢者等避難	避難に時間を要する人(高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始しましょう。その他の方も避難の準備を整えましょう。	◆避難準備・高齢者等避難開始【町発令】
警戒レベル 2	避難に備え、防災マップ等により自らの避難行動を確認しましょう。	大雨・洪水注意報 高潮注意報【気象庁発表】
警戒レベル 1	災害への心がまえを高めましょう。	早期注意情報【気象庁発表】

町長

無料で開催しています。女性にそついう講座に参加してもらい、その方々が地域の防災力の要となるような、そんな支援の仕方は考えておられますか。

女性リーダーの育成、登用は必要だと思います。

### その他の質問

- 災害時の情報伝達は
- 粕屋町中長期財政計画策定は

様々な女性進出の講座を検討して、その予算措置について調査をします。



安藤 和寿 議員

## 包括協定の今後の展開は

箱田・町長／様々な分野で拡大化が必要

**安藤**

現在、安全安心な町づくりに関する包括連携協定の防災に関する協定が締結されていますが実績は。

**豊福・協働のまちづくり課長**

民間事業者との防災に関する協定33件が締結、公的機関との協定7件、包括連携協定に関しては5件で必要なときに必要な締結を結ぶ形で進めています。

**安藤**

行政がカバーできない企業のネットワークを生かして行く発想で、防災や高齢者の見守り、高齢者の雇用、子育て支

援、地域の活性化など様々な課題を解決していくため今後の展開は。

**町長**

様々な分野、業種、官民を問わず連携する相手はたくさんあり、拡大して行く必要があります。

**安藤**

洪水浸水想定区域に緊急に避難する指定避難場所がない、確保が必

要。防災協定(災害時の応援協定)締結は進められていますか。

**協働のまちづくり**

**課長**

イオン福岡東、ミスターマックスと協定を締結、今後も民間企業との協定締結により、指定避難場所の確保及び拡充に努めます。



九州電力との包括協定

## 長寿祝い地域商品券に変更しては

町長／色々な意見を反映し協議していきます

**安藤**

本年当初予算671万円で敬老祝金が祝品に変更、カタログギフトが考案され、贈答において、ご意見が町に寄せられましたか。

**介護福祉課長**

店舗に買い物に行く負担、色々な商品を選べ、自宅に届くカタログギフトのメリットは大きいと考えています。

**石川・介護福祉課長**

町には10件程度の意見、現金が良かった意見、カタログギフトから選んだ商品を大事に使わせて頂きますと言った感謝の葉書も頂戴しました。

**安藤**

町の商店、限定で利用できる長寿祝い地域商品券に変更すると商店主とのコミュニケーションも図れ、町のイメージアップにも繋がる、限定の商品券に変更する考えは。

**安藤**

選んだ品をオーダーする手続きは、高齢者にとつて負担・難しいと言う意見も聞かれますが、今回ご意見を頂いた事を踏まえて来年度は。

**町長**

現金支給・商品券、今回のカタログギフト、様々なメリット・デメリットがあり、今後ご意見を頂戴しながら協議してまいります。

# 保育事業従事者に 国費で支援金を

箱田・町長／国の交付金が有れば  
検討します

久我

医療関係者の人たちを、コロナウイルスの防波堤に例えるなら、保育事業従事者は防波堤前の波消しブロックの様な役目、縁の下の力（陰の力）です。

新型コロナウイルス感染症に怯えながら、大切な子どもさんたちを預かっているのが保育事業の人たちです。他の市町でも支援金を出していません。



久我 純治 議員

町長

財源的に困難なものがあると思うが、国の交付金の展開が有れば検討します。



新しく開園した保育所

## 総合・都市計画は誰のためか

山本・都市政策部長／将来のまちづくりのための指針

久我

住民ファーストと言うが、実感指数に表れているように本当に町民のためですか。

町民の一番大切なものは、自分自身の財産と家族です。令和2年度後期基本計画の見直しの年ですが。

都市政策部長

都市計画マスタープランは、将来像に即した今後のまちづくりの指針です。

久我

第一種低層住宅の建ぺい率と容積率の緩和はなぜ進まないのですか。この地域の家は築40年・50年たつて家主も80歳前後の人が多く高齢化です。

里帰りしても泊まる部屋もなく、親からの財産ももらいません。24坪の家しか建たないから、また売る時は値踏みされるのが現状です。

都市政策部長

町内の第一種低層住居は60/40と80/50とがあります。公平性や、将来の土地利用にあたり、柔軟に規制の統一化を検討します。

町長

都市計画マスタープランで今度「規制の統一化を検討します」の一言を入れて、次に進もうという事です。

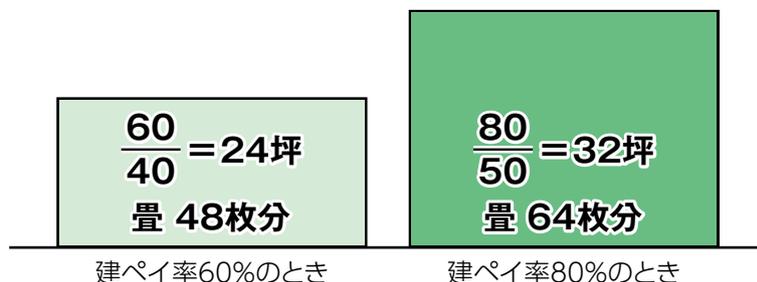
久我

古い規則などをやめ、改めるべきは改めるのが必要だと思います。何十年も前の決め事をいつまでも現代に押しつけ、世の中はどんどん変わっています。

町長

粕屋町は粕屋町の事を考えてプランを練る姿勢を変えずにおきたいと思えます。

敷地面積が40坪の場合





小池 弘基 議員

# 都市計画マスタープランの見直しは

## 箱田・町長／都市計画道路の実現性ということです

小池

計画道路の千代粕屋線は扇橋以降、大隈区門松までの工事計画は存在しますがこの実現についてお尋ねします。

吉武・副町長

新たに整備となりますと、多くの事業費が必要となり、町単独では到底できません。国や県の協力のもと、事業を進めていくこととなりますので、今のところ未整備区間の事業化を予定することは厳しく、難しい状況です。現在事業中の早期完了に向けて関係機関と協力し、整備促進に努めてまいります。

小池

50年前計画された国道201号線のバイパスという位置づけで計画されたのが、千代粕屋線ではないかと思っております。

国道201号線のバイパスではなく県道607号線のバイパスという位置づけに変わり、今の交通渋滞が50年前と比較してどうなのか、分析は。

県土事務所のほうが検討しているのかお尋ねします。

副町長

まだ県のほうからは全然そういうふうな話はありません。

千代粕屋線が非常に重要な道路ということは、本当に認識しております。

小池

地権者は、「賠償はいりませんので早く外してほしい。でも、バイパスがやはり必要だとすれば、現在ある県道60

7号線の片側だけでも広くしてほしい」。そういった見直しも是非ともやっていただきたいと思います。えはあるのかお尋ねします。

副町長

現道の交通量について県と話しながら片側でも

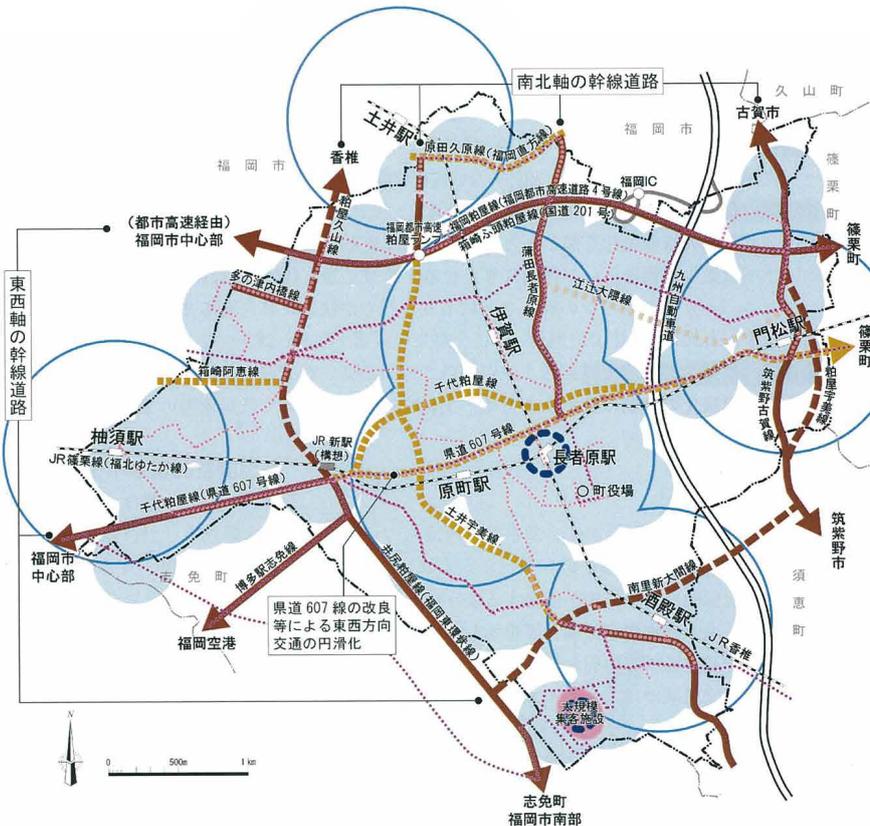
できるのか、そういうことを詰めていきたいと思っています。

小池

県と今の交通量の調査を一つの裏づけとして、見直すべきところは見直していただきたいと思っております。長者原駅、原町駅を中心とし

たまちづくり構想の実現に向けての問題点は、山本・都市政策部長

地域の方、地権者の方、事業者の方、それから町、こういったものの合意形成が1番のネックになってくるかと思えます。



第5次都市計画マスタープラン 交通体系の方針図

# 特集 あなたも議会の場へ

今年4月の町議会議員選挙から、選挙費用の公費負担制度が実施されます。

公職選挙法の一部改正にともない、粕屋町では、幅広い人材が町長や町議会議員に立候補しやすい環境を整えるため、選挙運動の公費助成に関する条例を制定しました。皆さんの町政へのチャレンジを待っています。



◎「粕屋町議会議員及び粕屋町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」による公費負担の内容は、次のとおりです。ただし、供託金が没収される場合は、公費負担にはなりません。

- ① 選挙運動用自動車の使用(ハイヤー方式の借り上げ料又は個別契約方式の借り上げ料・燃料費・運転手の雇用費)
  - ② 選挙運動用ビラの作成(町長5000枚まで、議員1600枚まで)
  - ③ 選挙運動用ポスターの作成(47枚)
- ※上限額などの詳しい内容は、「粕屋町ホームページ」又は「選挙に関する事前説明会」(3月16日開催予定)でご確認ください。

◎「公職選挙法」の一部改正にともない、町議会議員選挙において供託金(15万円)が必要となりました。選挙における得票数が、有効投票数を議員定数(16名)で割った数の10分の1未満の場合、供託金が没収されます。前回の選挙にあてはめると、得票数が約85票未満の方となります。

## この条例の採決の前に4名の議員が次のとおり賛成討論・反対討論を行いました

**反対**

**田川 正治**

国会で公職選挙法を改正して、候補者カーやポスター、ビラなど選挙期間5日間の選挙運動費用として、税金公費で負担することを条件にして、15万円の供託金制度を国会で決定しました。供託金は憲法の趣旨からも、国民の立候補や選挙活動の自由を保障することに反し、若者が立候補するのに新たなハードルを設けることとなります。今回の条例は選挙費用の公費負担だけでなく、供託金導入と抱き合わせの公職選挙法の改正であり反対します。

**反対**

**川口 晃**

町村選挙では立候補者が無くて、無投票選挙が過疎地の町村では続出しています。乱立を避けるために「供託金制度」が作られたようですが、町村議会選挙ではそうした現状ではありません。「一言、私は町の政治にも申したい」、「この地域の声をこの人を通じて町政に届けたい」というような「小さい声を抑える役割」しか演じていない「供託金制度」は、国民の町民の被選挙権を奪う役割を演じてしまいます。供託金制度を内包する第106号議案には反対します。

**賛成**

**安藤 和寿**

議会の機能強化、及び多様な人材を確保するための環境整備に関する重点要望で、内容は、候補者が選挙運動の為のビラの頒布及び選挙運動用ポスター、選挙運動用自動車の使用の3項目で賛成する理由は、機会均等の観点、新たに認められた法定ビラの頒布に候補者の財力によって不公平が生じることはあってはならず、公費負担を定めることは、妥当と判断、町民から多様な人材が立候補出来る、より一層の質の高い選挙が行われることを期待し賛成します。

**賛成**

**末若 憲治**

この議案は、幅広い人材が立候補しやすくなるための環境整備を行うもので、決して私たちのための条例ではなく、新たに町議会議員や町長へ立候補を検討していただいている方に少しでも立候補しやすい環境を整えることを目的とした議案です。そのような観点からこの議案に賛成を致します。

# 交流ひろば

今号の編集で15回目となります。交流ひろばとタイトルづけられたこの裏表紙では、その真なる交流を願い、様々なアプローチをしてみいました。

前回のこのページでは簡単なアンケートを試みました。避難場所等ご家族で話し合うきっかけになればとの思いで編集しましたが、そのなかで、江辻区の方よりA4サイズ2枚、いっぱいにご意見をいただきました。

ご指摘として、

- 高齢者・障がい者の方々に対しての心構えは。
- ハザードマップの確認は。

また、簡単なアドバイスとして、『ローリングストック』（非常食を消費しながら買い足し、備蓄しておく）されてはいかがでしょうか等々、経験に裏付けされた多岐にわたるご意見は、議会だより編集委員だけではなく、議員全員のものとし、議会活動で活かしてみたいです。



議会事務局の一場面から



表紙の写真は、議会活動の一場面を掲載いたしました。皆様に親しみを持っていただけたらとの思いを込めています。

皆様のご意見を反映した交流ひろばにしたいので、ぜひご意見・ご感想をお寄せください。 FAX 092(938)3150

- 編集委員長：木村 優子
- 編集副委員長：案浦 兼敏
- 委員：小池 弘基
- 委員：田川 正治
- 委員：中野 敏郎
- 委員：井上 正宏
- 発行責任者：議長 鞭馬 直澄

議会だよりは、完成後ホームページに掲載しております。配達日より早くご覧になれます。

お知らせ

次回3月議会は・・・

2月26日(金) 9:30開始予定  
3月1日(月) 9:30一般質問

